



令和8年度

ニ上小学校グランドデザイン

創立138年
(明治21年11月2日)

いのち輝き 感動いっぱい つなごう絆

こんな子どもに

魅力ある学校に

- ◇ 自ら学び考え進んで取り組む子
- ◇ 思いやりがあり協力し合う子
- ◇ 根気強く健康で元気な子

- 明るく楽しくて、安全で安心できる学校
- 秩序があり支え合う学校
- 保護者、地域と共にある学校



学校教育目標

思いやりの心をはぐくみ たくましく生きる子の育成



自立し、主体性をもって社会を生き抜く力を育てる人づくり

知(確かな学力) 徳(豊かな人間性) 体(たくましい心身)の調和のとれた児童の育成

- 知(確かな学力) 将来にわたっての基盤となる学力を育てる
- 徳(豊かな人間性) 規律を守り、他と協調し、他を思いやる心や生命を大切にする心を育てる
- 体(たくましい心身) たくましく生きるための健康や体力、忍耐力を育てる

学びづくり

- ・学習規律や主体的な学習習慣の定着
- ・知識の理解の質を高め、資質・能力を育む「主体的・対話的で深い学び」の実現
- ・学力の三要素のバランスのとれた育成と個々の児童に応じた適切な支援
- ・教育課程に基づく教育活動の質を向上させ、学習の効果の最大化を図るカリキュラム・マネジメントの確立

協働づくり

- ・同僚性豊かな教職員集団(課題や悩みを出し合い、学び合うことで教師力を向上させる)→情報の共有化
- ・学校運営協議会での熟議を通し、家庭地域と共にある学校づくりの推進
- ・ニ上コミュニティを核に、保護者や地域との協働、保幼中連携の推進
- ・情報発信を積極的に行い、「地域の学校」としての役割を果たす

人づくり

- ・自分のからだを大切にする子の育成
- ・いのちの教育や心の教育の重視
- ・コミュニケーション力の育成
- ・社会の一員としてのルールやマナーを基盤にした規範意識の醸成
- ・健康教育や食育、体力づくりの推進
- ・「もの・ひと・自然」との主体的なかかわりを通じた体験活動の重視
- ・OJTによる教職員人材(若手、ミドル)の育成

魅力ある教職員に

情熱をもち 実践的指導力を備えた教職員

- ◇ 教育に情熱をもち、子どもの成長を最優先に考える教職員
- ◇ 自ら学び、教育の動向や課題に対応し、指導力向上に努め、みんなで前に進もうとする教職員
- ◇ 公平で、厳しさの中に温かさのある教職員
- ◇ 職務を自覚し、保護者や地域との協働の視点大切に取組む教職員
- ◇ 気持ちのよい挨拶、美しい言葉、整った学校環境を推進する教職員

家庭・地域と共に歩む

学校を拠点とした「地域コミュニティの形成」

- 学校、学年だより等を通して地域や家庭に教育活動の情報を積極的に提供
- 教育の諸課題に対し、立場を超えて全ての大人が一致協力して、「地域社会全体で子どもを育てる」という共通認識
- 子どもの地域行事への参加により帰属意識を高め、社会的絆を強め、規範意識と基本的生活習慣の醸成
- 保育所、幼稚園、他の小学校、中学校との連携

連携
協働

”すべての大人が子どもたちを育むニ上地域”